



藤枝ロータリークラブ会報

通常例会／小杉苑

会長:土屋 富士子
副会長:村松 繁

幹事:太田 暢裕
副幹事:武田 浩英・八木 晋介



よいことの
ために
手を取りあおう

● 会長報告

土屋 富士子君

皆さま、こんにちは
まずは、2月6日に開催されました会長幹事会に出席いたしましたことをご報告いたします。



各クラブの活動状況や今後の地区行事について意見交換が行われ、有意義な時間となりました。

続いて、2月7日には焼津南ロータリークラブの創立50周年記念式典に出席いたしました。歴史あるクラブの節目を共に祝うことができ、大変光栄でした。焼津南クラブの皆さまのこれまでのご尽力に敬意を表するとともに、今後のさらなるご発展をお祈り申し上げます。

そして、2月13日には静岡産業大学藤枝キャンパスの冠講座交流会に参加いたしました。

小杉苑で行われました。

また、今期も当クラブが奨学生の引き受け世話クラブを務めることとなりました。若い世代の成長を支えるこの役割は、私たちの奉仕の精神を体現する大切な機会です。クラブ全体で温かく見守り、支援してまいりましょう。

2月18日は、いくつかの興味深い記念日がありますが、興味深いのを発表させて戴きます。

- 方言の日 (鹿児島県大島地区): 「フトゥバ (言葉)」の語呂合わせで、奄美の方言を大切にしようという日。地域の言葉って、その土地の風や匂いが染み込んでる感じがして好きですね!
- ちなみに、2月18日生まれの有名人には「越後の虎」こと上杉謙信もいます。

今後も地域に根ざした活動を大切にしながら、仲間と共に歩んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

● 幹事報告

太田 暢裕君

- ・国際ロータリー第2620地区よりガバナー月信 2月号が届きました。
- ・ロータリーの友事務所よりロータリー手帳お買い上げのご案内が届きました。
- ・藤枝市国際友好協会事務局より FIFS NEWS Vol. 184 が届きました。
- ・ロータリー囲碁同好会日本支部より第24回 RI 台湾囲碁大会のご案内が届きました。
- ・ロータリー米山記念奨学会よりハイライトよねやま Vol. 311 が届きました。
- ・国際ロータリー第2620地区より奨学生の世話クラブ引き受けの御礼とカウンセラーのお引き受けについてのお願いが届きました。

● 出席報告

仲田 廣志君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
30/40 75.00%	32/40 80.00%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 朝比奈茂君 ○石上君 内田君 江崎君
- 勝又君 河森君 ○鈴木君 ○玉木君 ○戸田君
- 松田君 望月君

※○印は欠席連絡あり

(2)メイクアップ者

鈴木 邦昭君 (1/30 藤枝南)

● ビジター

静岡産業大学次期学長 小泉 祐一郎様

静岡産業大学経営学部副部長

佐野 典秀様

● ゲスト

米山奨学生 リ ジュウさん

● スマイルBOX

仲田 廣志君

・土屋富士子君

静岡産業大学より

おみえ下さりありがとうございます。

私たちロータリアンにとっても勉強をさせて戴きありがとうございます。

これからもよろしく願いいたします。

・八木晋介君

ロータリープログラム委員長の八木です。

音楽フェスの際には会員の皆様にご協力いただきありがとうございました。その時にお花代を皆様からいただき余りがでましたのでクラブの運営費の方へまわさせていただきます。

ありがとうございました。

余りの金額は7400円です。

スマイル累計額 57,140円

● 外部卓話

奨学生近況報告・卓話要旨

「私と日本とロータリー」

近況報告



米山奨学生 リ ジュウさん

奨学生生活も残りわずかとなりました。1月末には内定先のオンライン研修に参加し、グループディスカッションを通じて社会人としての考え方を学びました。7年間学生を続けてきた私にとって、同期の皆さんの振る舞いは刺激的で、自身の日本語も含め課題を再認識する貴重な機会となりました。その後、掛川と静岡を往復して引越し準備を進める傍ら、旧正月には高知の親戚を訪ねました。名物のカツオのたたきを囲み、心温まる家庭料理とともに幸せなひとときを過ごし、新生活への活力を養うことができました。

私と日本とロータリー

日本との出会いは小学生の頃のアニメや J-POP でした。2013年の卒業旅行で日本の文化や街並みに魅了され、「いつかここで学びたい」と決意しました。祖母の病気をきっかけに抗がん剤研究を志し、現在は静岡大学の渡辺研究室で、発

がん性大腸菌や天然由来の抗がん成分に関する研究に励んでいます。単なる「憧れ」から、研究者として「日本とつながる」存在になれたことを誇りに感じています。

研究に行き詰まり、経済的な不安も重なって自信を失いかけていた時、米山奨学生に採用していただきました。「ここまでやってきていいんだよ」と背中を押されたような気持ちになり、最後まで研究をやり遂げる勇気をもらいました。藤枝ロータリークラブの皆さまとの交流は、忙しい研究生活の中で唯一ホッとできる時間でした。例会での温かい歓迎、柿田川の清掃活動、藤枝大祭りで熱気、そしてカウンセラーの先生の深い優しさ。交わした名刺の一枚一枚が、私にとってかけがえのない財産です。

4月からは製薬業界で社会人としての歩みを始めます。まずは自立し、信頼される社会人として日本の医療に貢献することが目標です。そしていつか、私がいただいた恩情を、次世代の留学生たちへ繋いでいく「交流の架け橋」になりたいと願っています。1年間、親身に支えてくださったカウンセラーの先生、そして藤枝ロータリークラブの皆さまに、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



ソングリーダー…… 菅原 慎司君
ソング……それでこそロータリー



【藤枝ロータリークラブ】 食事についてのアンケート（無記名です）

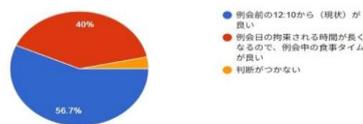
30件の回答

分析を公開

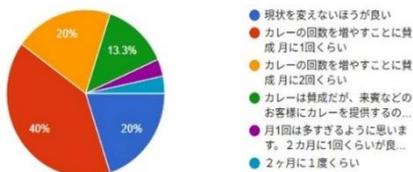
食事の満足度 最高に評価が高ければ5点となります。 [コピー](#)
30件の回答



食事の時間について [コピー](#)
30件の回答



次年度は、昼食にカレーの回数を多くしたいと思っています。 [コピー](#)
30件の回答



そのほか、例会日のお食事についてご意見があれば、ご記入ください。
12件の回答

2/4の例会は30分時間が余りました。以前は12:30からの食事で30分間の例会で13:30にはきっちり終了してはいたはず。仕事を持っている会員は移動を考えるといまの食事開始時間は早すぎて、遅く出席して例会中に食事をするのは気が引けるのではないのでしょうか。次年度は改善を求めます。なお、十分時間をかけるべき例会があることも理解しますので、例外があっても結構です。

男女や年齢で食事量が大きく違うのでセルフのカレーは大賛成です。

特にありません

夜の例会を検討してほしい

特に無し

お弁当は月に1回くらい、ご飯は柔らかいのが良い(可能であれば)選択が可能ならば(カレーの時のように必要なだけ量を選ぶ事ができれば)。

ある程度のパターンが決まってしまうので、バリエーションがあるといい

『ロータリーの友 2月号紹介』

2月は、平和構築と紛争予防月間です。

横組みの3ページにフランチェスコ・アレッツォR I 会長メッセージが掲載されています。

「行動が私たちが定義する」という題目です。1月に開催された国際協議会で、オンラインカ“インカ”ハキーム・パバラR I 会長エレクトは、ロータリー会員に向けて次のようなメッセージを発信しました。CreateLasting Impact (持続可能なインパクトを生み出そう)。2月は平和構築と紛争予防月間です。今こそインカ会長エレクトの呼びかけを真の変化へとつなげる絶好の機会です。

下から10行目からは、コロンビア、インド、チャドでのロータリーの活動が紹介されています。そして、右の段の14行目から、事例が示す教訓は明確です。平和は夢ではなく、継続的な行動の結果であるということです。そしてそれが真の「持続可能なインパクト」を生み出すのです。これらの成功を他の地域で再現するために、ロータリークラブは三つの行動を取りましょう。平和フェローや組織内の平和の専門家から学ぶ、地域ニーズ調査に平和構築の視点を取り入れる、そして形式よりもインパクトを優先する、です。恐れがまん延する世界において、ロータリーは中途半端な対応やうわべだけの言葉で満足してはいけません。私たちが真に「行動人」であるなら、その名の通り、行動こそが私たちが定義すべきです。共に、世界で、地域社会で、そして私たち自身の中に、「持続可能なインパクト」を生み出していきましょう。

横組みの6ページをご覧ください。

平和を願う言葉の記録という特集のなかで、コザRC名誉会員 諸見里氏の戦争体験の記事が掲載されています。

沖縄での地上戦、捕虜体験について、生々しく語られています。

この記事の最後に、この文章を読んだ皆さんへと、ご本人よりメッセージが記載されていますので紹介させていただきます。

あれから80年もの歳月が流れ、人々は豊かさに慣れ、戦争体験も風化しつつありますが、悲惨極まりない戦禍をくぐり抜けて来た者として、これからも平和のありがたさ、生命の尊さを後世に伝えていかなければならないと思いつけて

います。たとえ、どのような大義名分があろうとも、二度とあのような忌まわしい戦場に、かけがえのない子や孫たちを送り込むことのないよう、反戦の心を後世に伝えてほしい。

戦争は、簡単に始めることができます。そして、戦争というのは、人だけが止めることができます。皆さん、特に若い人たちは戦争に加担しないよう、あくまでも民主的に、争いのない世の中をつくってほしい。それが何百万人もの戦争の犠牲者に対する、われわれ日本国民の義務じゃないかと思えます。必ず、平和な世の中をつくってくれることを希望します。と書かれています。平和について考える良い機会になると思えますので、是非ご一読ください。

横組みの14ページをご覧ください。
第54回ロータリー研究会の記事が掲載されています。

2025年11月19日から20日にパシフィコ横浜で開催されました。

ロータリー研究会とは、現在、過去、将来のロータリーリーダーが集い、国際ロータリーとロータリー財団の方針や最新情報を共有し、意見交換と交流深めるための会合だそうです。

この研究会は、ゾーン1A、2、3で構成されています。

ゾーン1A、日本北部
ゾーン2、日本中央部、グアム、ミクロネシア、北マリアナ諸国、パラオ
ゾーン3、日本西部です
研究会では、RLI会長、財団管理委員長が基調講演をされたようです。

興味のある方は、QRコードを読み取るとダイジェストを見ることができます。

ご覧になってはいかがでしょうか。

横組みの61ページをご覧ください。
今月の画家の記事が掲載されています。

横組み表紙 ヒマワリ
縦組み表紙 有終のパレスホテル立川
絵心の無い私からしてみると、絵が上手でうらやましいと思えます。

それぞれの駅込めた思いが書かれていますので、ご一読ください。

四つのテスト



★冠講座開催の御礼

静岡産業大学
次期学長
小泉 祐一郎様



《3月の事務局開局日時》

月	火	水	木	金
2	3	4	5	6
閉局	10:00~ 16:00	9:30~ 16:00	10:00~ 16:00	閉局
9	10	11	12	13
閉局	10:00~ 16:00	9:30~ 16:00	10:00~ 16:00	閉局
16	17	18	19	20
閉局	10:00~ 16:00	9:30~ 16:00	10:00~ 16:00	閉局
23	24	25	26	27
閉局	10:00~ 16:00	10:00~ 16:00	10:00~ 16:00	閉局

※ 開局日時は変更になる場合があります。
最新の情報は、ホームページでご確認ください。

事務局
〒426-0037
藤枝市青木 1-11-10 アクセス 21
TEL054-647-2300 FAX054-647-2040
E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

(担当/寺田 卓正君)